

第8期（2026年度）（令和8年度）事業計画書

一般社団法人 日本金融商品仲介業協会

国民の資産形成の必要性に対する認識の高まりを受け、金融商品仲介業者とその所属IFAには一層の高い専門性や職業倫理に基づく適切な運用アドバイスと実行支援が求められているところ、我が国においては高い品質のIFAの絶対数は十分とは言えない状況です。

そこで、当協会の2026年度の実業計画は、正会員である金融商品仲介業者とその所属IFAの品質・専門性向上のための事業、金融商品仲介業の社会的認知を高める活動の推進、国民の金融リテラシー向上のための事業に加え、金融商品仲介業の健全な発展に資する事業の拡大と充実を諮って参ります。さらに、これらの活動を通じて会員の加入を促進して参ります。

なお、この事業計画は、「事業計画案策定のための会員アンケート」（2026年2月17日実施）などを通じて寄せられた会員の意見を踏まえて作成したものです。

I 正会員である金融商品仲介業者とその所属IFAの品質・専門性向上のための事業 （「顧客本位の業務運営」の推進）

（1）正会員である金融商品仲介業者（法人）

- ①会員共通の課題をテーマとした勉強会の実施
- ②顧客本位の業務運営への取組み状況等に関する正会員アンケート調査を実施

（2）正会員に所属するIFA

- ①職業倫理の維持・向上に資する研修の実施
- ②アドバイススキルの向上に資する研修等の実施及びコンテンツの提供
- ③米国の先進的な取組みを学ぶため米国視察を実施
- ④委託正会員や賛助会員から研修コンテンツの提供を受け活用

※行政や関係団体等と積極的に連携し、制度や施策に関する講演会や意見交換を実施する。

II 金融商品仲介業の社会的認知の向上を高める活動

- ①金融業界、IFA、一般個人を対象としたカンファレンス等の実施
- ②会員の加入促進を目的とした協会説明会の開催
- ③金融商品仲介業者への就職支援
- ④広報活動

III 国民の金融リテラシーの向上のための事業

- ①証券・金融関連団体や大学と協働してのセミナーの開催
- ②学生や一般個人を対象とした金融リテラシー活動の実施

IV 金融商品仲介業の健全な発展に資する事業

金融商品仲介業への新規参入を希望する者（法人）の支援

これらの活動を通じて会員の加入促進を図る。

以 上